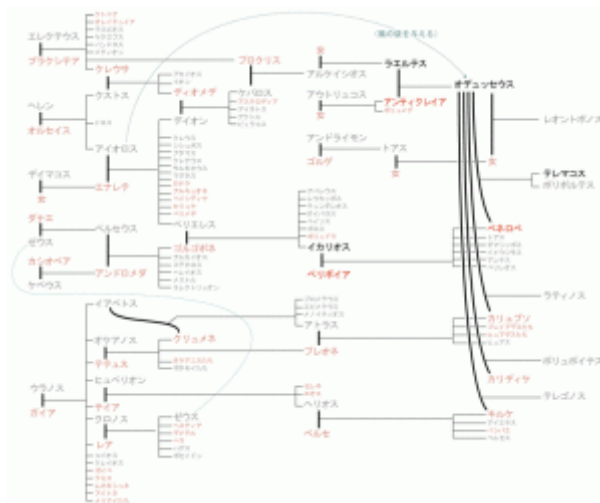


カリュプソ(Calypso)はオギュギア島に住む、ギリシャ神話のナイアド（水の精）である。彼女は島に漂着したオデュッセウスを愛し、7年間ともに暮らした。

系譜

- 父はアトラス、母はプレオネ。
 - （異説）父はオケアノス、母はテテュス。
 - （異説）父はネレウス、母はドリス。
- 夫はオデュッセウス。子はラティノス、ナウシトオス、ナウシノオス。



([画像/系図/オデュッセウス](#))

解説

- カリュプソは"覆い隠す者"(動詞kalyptoより)の意である。
- ヘシオドスによると、オデュッセウスとの間に二人の息子ナウシトオスとナウシノオスを儲ける。
 - ナウシトオスは、オデュッセウスとキルケとの間に生まれたとする説もある
- ゼウスはヘルメスを送り、オデュッセウスを帰国させるようカリュプソに命令する。ゼウスの命令では逆らえず、彼女はオデュッセウスを帰国させた（[第5歌](#)）。

画像：



([画像/オデュッセウスとカリュプソ](#))



([画像/オデュッセウスとカリュプソのいる幻想的な洞窟](#))